

第62回 水の写真コンテスト

第62回 水道週間協賛 厚生労働省後援

応募要項

私たちが毎日、触れる「水」、私たちにいつでも「水」を届けてくれる「水道システム」。
この2つをテーマにした作品を募集！

あなたの「水」や「水道」に寄せる想いを写真にしてください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人が多く集まる場所での撮影はお控えください。

※過去の入選作品は水道産業新聞社ホームページで公開中。

賞・賞品

- ・ グランプリ（厚生労働大臣賞）…1名〈副賞として賞金5万円と賞品（未定）〉
- ・ 令和2年度全国会議（水道研究発表会）開催地 仙台市水道事業管理者賞 ……1名〈副賞として賞金3万円〉
- ・ 特別賞…8名〈副賞として賞金3万円と富士フィルム“WALL DECOR”（A4サイズ相当）〉
- ・ 水道産業新聞社社長賞 ……1名〈副賞として賞金3万円と賞品（未定）〉
- ・ 入選 …10名〈記念品を贈呈〉、佳作 …50名〈記念品を贈呈〉

審査員

写真家 丹地保堯氏、後援・協賛団体代表、主催者

応募期間

2020年6月1日(月)～10月1日(木) 当日消印有効

発表

10月下旬に入賞者に通知するとともに、水道産業新聞社ホームページなどで発表します。

応募方法

作品はサービス判以上ワイド四切までの大きさにプリントし、写真1点ごとの裏面に必ず必要事項を記入した応募票をしっかりと貼り付けてご応募ください。ネガ、ポジ、データでの応募は受け付けません。なお、応募作品は返却できませんのでご了承ください。

送り先

〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目5番2号 水道産業新聞社「水の写真コンテスト」係 TEL.03-6435-7644

応募規定

- (1) 作品は未発表の作品で応募者ご自身が撮影した作品に限ります。
- (2) 組み写真、合成写真など加工を加えた作品は審査対象外とします。
- (3) 応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。
- (4) 入選作品の使用権は主催者に帰属し、主催者、協賛団体などによる展示、出版物、宣伝広告、ホームページ等に使用させていただく場合があります。
- (5) 作品に使用する著作物、人物等被写体に関する著作権、肖像権などについては応募者で十分に注意してください。トラブルが発生した場合は応募者の責任において解決していただきます。
- (6) 上記の応募規定に反した場合は失格とします。選考後であっても違反が判明した場合は入賞を取り消すことがあります。
- (7) その他、本規定に定めのない事項が発生した場合は主催者との協議とさせていただきます。

後援

厚生労働省／(公社)日本水道協会／全国簡易水道協議会／(一社)日本水道工業団体連合会／(公財)水道技術研究センター
(公財)給水工事技術振興財団／(公社)全国上下水道コンサルタント協会／全国管工事業協同組合連合会／(一社)日本ダクタイル鉄管協会

協賛

(株)石垣／(株)クボタ／(株)栗本鐵工所／コスモ工機(株)／ヴェオリア・ジェネッツ(株)／(株)清水合金製作所／(株)清水鐵工所
第一環境(株)／大成機工(株)／(株)宅配／月島機械(株)／日本鑄鉄管(株)／日之出水道機器(株)／フジテコム(株)
(株)ライフライン情報社／(株)フソウ／前澤工業(株)／(株)森田鐵工所／森松工業(株)
富士フィルムイメージングシステムズ(株)／(株)日本写真企画

主催

株式会社 水道産業新聞社

水道産業新聞社

検索

■ 複数応募の場合はコピー又は、自作して下さい ■

第62回 水の写真コンテスト応募票

※応募票は当社ホームページからダウンロードできます。

氏名(必須)	フリガナ	年齢	撮影データ	フィルム	デジタル	※どちらかに○をつけて下さい。
住所(必須)	郵便番号		カメラ型式			
電話番号(必須)	(応募者に連絡できる電話番号。携帯可)		使用レンズ			
作品名(必須)			露出(シャッタースピード、絞り値)			※わかる範囲で結構です。
撮影場所・年月日(必須)			このコンテストを何で知りましたか？			